



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月9日

上場会社名 株式会社ミダック 上場取引所 東 名  
 コード番号 6564 URL <http://www.midac.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 恵子  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 高田 廣明 TEL 053-488-7173  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	1,226	△2.6	347	△9.9	329	△15.7	166	△15.8
2019年3月期第1四半期	1,259	—	385	—	391	—	197	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 166百万円 (△15.8%) 2019年3月期第1四半期 197百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	53.00	—
2019年3月期第1四半期	59.50	59.47

(注) 2019年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については、2018年3月期第1四半期の四半期連結財務諸表を作成していないため、記載しておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	8,995	2,372	26.4
2019年3月期	9,164	2,252	24.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 2,372百万円 2019年3月期 2,252百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,415	△1.0	536	△16.5	510	△21.0	265	△21.2	84.13
通期	4,868	4.1	1,167	6.3	1,117	2.5	576	1.6	182.15

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	3,324,300株	2019年3月期	3,324,300株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	185,100株	2019年3月期	185,150株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	3,139,150株	2019年3月期1Q	3,322,300株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、良好な雇用・所得環境のもとで個人消費が持ち直すなど、引き続き緩やかな景気回復が続いておりますが、米国の貿易政策による不確実性など、依然として先行きが不透明な状況にあります。

このような状況におきまして、当社グループは、引き続き収集運搬から最終処分までの廃棄物一貫処理体制を基盤とし、さらなる受託量の拡大及び収益性の向上を目指してまいりました。水処理施設や焼却施設等の中間処理施設に関しましては、積極的な営業活動によって稼働率の向上を目指しました。最終処分場に関しましては、搬入量が計画値から大きく乖離することがないように搬入を進めるとともに、単価の高い廃棄物の受注に注力しました。

また、新規管理型最終処分場である奥山の杜クリーンセンターにおきましては、2022年4月以降の稼働に向けて工事の進捗管理を細かに実施しております。なお、現段階で計画に重大な遅延は生じておりません。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,226百万円（前年同期比2.6%減）、営業利益は347百万円（同9.9%減）、経常利益は329百万円（同15.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は166百万円（同15.8%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ① 廃棄物処分事業

連結子会社である株式会社ミダックはまなにおきまして、前年同期は大型工事案件の受注により搬入量は一時的に増加しました。一方、当第1四半期連結累計期間の最終処分場への搬入は年間の搬入計画に基づき進めているため、前年同期と比較し減少しております。なお、搬入量は、現時点におきまして計画から大きく乖離するような状況にはなく、概ね計画通りに推移するとともに、単価の高い廃棄物の受注に注力しました。以上の結果、売上高は1,014百万円（同3.2%減）となり、セグメント利益は444百万円（同5.8%減）となりました。

## ② 収集運搬事業

産業廃棄物におきましては、一部の工事案件について、協力会社へ運搬を委託したため受託量は減少しました。また、一般廃棄物におきましては、一部の定期案件の失注などにより受託量が低調に推移しました。以上の結果、売上高は173百万円（同3.0%減）となり、セグメント利益は17百万円（同33.1%減）となりました。

## ③ 仲介管理事業

一部の工事案件について、協力会社である収集運搬業者への仲介が好調に推移したほか、既存取引先からの廃棄物の仲介が好調に推移しました。以上の結果、売上高は39百万円（同18.0%増）となり、セグメント利益は32百万円（同170.8%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は2,597百万円となり、前連結会計年度末に比べ74百万円減少しました。これは主に、納税等による現金及び預金の減少額129百万円等によるものであります。また、固定資産は6,398百万円となり、前連結会計年度末に比べ94百万円減少しました。これは主に、のれんの減少額62百万円等によるものであります。

この結果、総資産は、8,995百万円となり、前連結会計年度末に比べ168百万円減少しました。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は3,608百万円となり、前連結会計年度末に比べ147百万円減少しました。これは主に、未払法人税等の減少額194百万円等によるものであります。

また、固定負債は3,014百万円となり、前連結会計年度末に比べ140百万円減少しました。これは主に、長期借入金の減少額136百万円等によるものであります。

この結果、負債合計は、6,623百万円となり、前連結会計年度末に比べ287百万円減少しました。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は2,372百万円となり、前連結会計年度末に比べ119百万円増加しました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益166百万円を計上したこと等による利益剰余金の増加額119百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月15日付の「2019年3月期 決算短信」にて公表しました連結業績予想から修正はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,801,430	1,671,456
受取手形及び売掛金	519,916	569,724
たな卸資産	53,587	50,629
その他	297,482	307,249
貸倒引当金	△837	△1,831
流動資産合計	2,671,579	2,597,228
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	530,838	521,520
機械装置及び運搬具（純額）	498,438	519,037
最終処分場（純額）	742,666	718,934
土地	1,293,722	1,293,722
建設仮勘定	1,085,737	1,088,977
その他（純額）	42,899	41,654
有形固定資産合計	4,194,302	4,183,846
無形固定資産		
のれん	1,648,657	1,586,050
施設設置権	280,700	270,675
その他	48,754	41,889
無形固定資産合計	1,978,111	1,898,615
投資その他の資産		
その他	325,191	320,664
貸倒引当金	△5,057	△4,757
投資その他の資産合計	320,134	315,907
固定資産合計	6,492,548	6,398,369
資産合計	9,164,127	8,995,597

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	50,320	43,642
短期借入金	2,083,500	2,183,500
1年内償還予定の社債	48,000	48,000
1年内返済予定の長期借入金	639,295	611,832
未払法人税等	267,646	73,356
賞与引当金	61,798	33,043
その他	605,629	615,387
流動負債合計	3,756,190	3,608,761
固定負債		
社債	122,000	115,000
長期借入金	2,336,924	2,200,184
最終処分場維持管理引当金	529,539	538,306
資産除去債務	104,090	104,647
その他	62,604	56,624
固定負債合計	3,155,158	3,014,762
負債合計	6,911,348	6,623,524
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	418,016	418,016
資本剰余金	655,823	655,823
利益剰余金	1,625,763	1,745,057
自己株式	△446,824	△446,824
株主資本合計	2,252,779	2,372,073
純資産合計	2,252,779	2,372,073
負債純資産合計	9,164,127	8,995,597

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	1,259,696	1,226,852
売上原価	508,996	533,084
売上総利益	750,700	693,767
販売費及び一般管理費	365,227	346,450
営業利益	385,473	347,316
営業外収益		
受取利息	108	92
不動産賃貸料	420	2,522
固定資産売却益	15,437	2,809
その他	1,027	389
営業外収益合計	16,993	5,814
営業外費用		
支払利息	10,692	11,940
不動産賃貸原価	—	10,607
その他	602	963
営業外費用合計	11,294	23,512
経常利益	391,172	329,619
税金等調整前四半期純利益	391,172	329,619
法人税等	193,494	163,232
四半期純利益	197,677	166,386
親会社株主に帰属する四半期純利益	197,677	166,386

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	197,677	166,386
四半期包括利益	197,677	166,386
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	197,677	166,386

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自2018年4月1日 至2018年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	廃棄物処分	収集運搬	仲介管理	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,047,684	178,942	33,070	1,259,696	—	1,259,696
セグメント間の内部売上 高又は振替高	42,715	36	44,995	87,747	△87,747	—
計	1,090,399	178,978	78,066	1,347,444	△87,747	1,259,696
セグメント利益	472,093	26,288	12,141	510,522	△125,049	385,473

(注) 1. セグメント利益の調整額△125,049千円は、セグメント間取引消去6,636千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△131,685千円であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自2019年4月1日 至2019年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	廃棄物処分	収集運搬	仲介管理	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,014,233	173,600	39,018	1,226,852	—	1,226,852
セグメント間の内部売上 高又は振替高	43,327	36	39,798	83,161	△83,161	—
計	1,057,560	173,636	78,817	1,310,014	△83,161	1,226,852
セグメント利益	444,903	17,589	32,873	495,367	△148,050	347,316

(注) 1. セグメント利益の調整額△148,050千円は、セグメント間取引消去6,582千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△154,632千円であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。